

第250号

千葉身障



第六十六回 千葉市身体障害者福祉大会
(みやざき倶楽部にて)

千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

『第六十六回福祉大会』盛大に開催

千葉市身体障害者福祉会「第六十六回福祉大会兼新年会」は好天に恵まれ、平成二十九年一月二十二日(日)十時よりJFEみやざき倶楽部「ミューズホール」に於いて総勢一三四名が参加し盛大に開催されました。

第一部の式典では飛嶋理事の司会進行により江野澤副会長の開会のことばでスタートしました。

公私ともにお忙しい中、ご来賓に千葉市市議会議長、白鳥誠様。千葉市障害者自立支援課課長補佐、若林靖様。千葉市身体障害者連合会副会長兼、千葉市視覚障害者協会理事長、大石千恵様。千葉市聴覚障害者協会会長、坂井和彦様。日本芸能協会(朱龍会代表)最上流家元、最上華寿希様。日身連収益事業所部長、小林道夫様。の皆様をお迎えし、高山会長が主催者挨拶をされ、昨年福祉会へご寄

付を頂いた、有限会社タガワ、田川誠様へ感謝状の進呈。その後昨年度の各分野の受賞者の紹介を行い、会場の皆様より温かい拍手で祝福されました。

続いて白鳥誠様、若林靖様、大石千恵様より大会への祝辞と「福祉会の今後の更なる発展と活躍を期待する」との心温まる激励のお言葉を頂きました。

来賓紹介の後には砂原理事による「大会宣言(案)」、宮武理事による「大会決議(案)」が提案され、満場の拍手により、それぞれが原案通り承認、採択されました。

小野理事による万歳三唱、小倉副会長の閉会のことばで第一部の式典が無事に終了しました。

第二部の「新年懇親会」は小嶋副会長の総合同会によりスタートしました。小嶋副会長の開会のこと

ば、花島理事の「乾杯の音頭」で美味しい食事を頂きながら楽しいアトラクションが始まりました。

初めにミスター田川(田川誠氏)のマジックショーを皮切りに、当会員のカラオケで盛り上がり。続いて朱龍会様方出演の素晴らしい踊りに目を奪われ拍手喝采。その後再び会員によるカラオケ、続いて恒例になりつつあるビンゴ大会が催された。進行役である江野澤副会長の口にする番号に耳を傾け、ビンゴカードに目を向け、会場全員夢中となり、瞬く間に終了予定時間となっていました。最後に小嶋副会長の「閉会のことば」で無事終了しました。

ご来賓の皆様、ご出演の「朱龍会」の皆様方、ありがとうございました。来年も会員・家族の皆様のご協力により、楽しい新年福祉大会が開催出来まうように祈願してご報告とします。

(広報委員会)

【大会宣言】

本日、ここJFEみやぎ倶楽部において第十六回千葉市身体障害者福祉大会を開催するにあたり、日頃本会に寄せられた各方面のご理解とご支援に対し、あらためて深く感謝の意を表します。

さて、本年四月の「障害者差別解消法」施行に伴い、千葉市では対応要領・対応指針を作成し職員はもとより一般市民へ障害者への理解活動を展開しているところです。

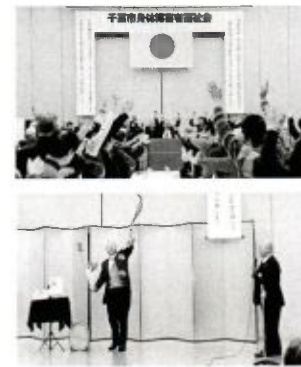
しかし、法が施行された終りの七月二十六日、相模原市「津久井やまゆり園」で障害者殺傷事件が発生し十九名が亡なり十七名が傷害を受けられました。容疑者は「障害は不幸を作り出す、いなければ良い」と伝えられています。この世に生を受けていません、かけがえのない社会の一員であり、家族です。

私達障害者は「私たち

のことは、私たち抜きで行わないで」を基本に障害を理由とした不当な扱いを注視し、そして障害者の社会参加をこばむ障壁（バリア）の解消を市民共通の目標にかかげ、差別のない共生社会の実現を目指しどの様な状況下においても日身連をはじめ障害者団体の連携を益々強める必要性を痛感しております。

地域における障害者のもつ問題意識を共有し、団体活動を通じて不断の

目標「完全参加と平等」の実現に向け、魅力ある福祉会として、又、地域社会を構築する一員としてその社会的責任をしっかりと果たし更なる推進に向け、全力を尽くすことを決意し宣言する。



大会決議

身体障害者福祉の向上を念願する我々は、本日の大会で次の事項を決議し、これが実現を期す。

- 一、自覚を高め、障害者相互の理解と会員の増加・組織の拡充を図ろう。
- 一、一般社団法人千葉市身体障害者連合会の充実に協力・参加しよう。
- 一、全員参加の社会づくりをめざし、更にバリアフリー化を推進しよう。
- 一、千葉市障害者計画及び障害福祉計画の完全実施を推進しよう。

以上決議する。

平成二十九年一月二十二日

第六十六回 千葉市身体障害者福祉大会

受賞者紹介 (敬称略)

福祉大会において次の方々がご紹介されました。

◆千葉市長 市政功労者

江野澤 清孝副会長
平成二十八年十月十八日

◆千葉市社会福祉協議会会長表彰(団体役員功労)

林 四朗理事
平成二十八年十月二十九日

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰(団体役員功労)

砂原 時男理事
平成二十八年十一月九日

◆千葉日報社 社会福祉賞(団体役員功労)

松岡 多喜子理事
平成二十八年十一月十五日

◆厚生労働大臣表彰及び天皇・皇后両陛下拝謁

鳥井 章理事
平成二十八年十二月十二日

☆第十六回全国障害者スポーツ大会

「希望郷いわて大会」

仲森昌子選手・・・一般卓球競技―銀メダル
田中義雄選手・・・フライングディスク競技―

☆第四十七回政令指定都市親善スポーツ大会

アキユラシ七位、ディスタンス金メダル
(ボウリング大会)参加者

監督：江野澤副会長
選手：小野昭光、中島晶子、鳥井章、村松百合、

☆第五十回三笠宮杯チャリティボウリング大会

(品川プリンスホール)参加者
チーム敢闘賞―仲森昌子

個人賞：田口圭一選手(男子三位)
卯田孝子選手(女子五位)

○文化部門受賞者

○第二十二回千葉市障害者作品展

千葉市長賞―長谷部清光
千葉日報社長賞―目谷寿美子
努力賞―鳥井章、福山秀子、木戸順子
特別参加賞―中島規雄(五年連続出展)

千葉身障の歴史

①

千葉身障も本号で第二五〇号となります。以前第二四一号では「千葉身障のはじまり」と題して記念すべき千葉身障第一号についての記事を掲載しました。

今回は一〇〇号前の第一五〇号を紹介したいと思います(因みに第一三七号から小野昭光前広報委員長が担当されています)。

時は平成十二年七月。約十七年前の会報となります。当時の内容を見てみると、一面には現会長である高山会長の会長就任のあいさつで始まっています。すでに会長就任から十七年になるかと言うところですね。ここまで会が継続出来ていることは会長のこれまでのがんばりの賜物であると思われ

れを引き継いで、さらに福祉会を盛り上げていかなければならないと実感します。

二面には研修見学旅行として一泊二日での山梨県での旅行の報告がされています。現在は福祉会の活動費等の問題で一泊二日の研修旅行は無くなってしまうことが、いつか再開出来ることを願っています。

続いて千葉市身体障害者スポーツ大会の結果報告の記事が記載されています。現在では二十五回を迎えるスポーツ大会ですが、当時は第九回でした。開催会場は今と変わらず青葉の森公園で開催されていました。さらにスポーツ大会にて優秀な成績を収めた方が当時は富山県で開催された国体出場の記事が掲載されています。

され、全国より障害者の仲間が集い大規模に行われた記事が掲載されています。記事によると約五千名の障害者が集い開催されたとあります。続いて同三面には前会長、松坂照治さんの退任のあいさつが掲載されています。

最後に現在と変わらず、新入会員と住所変更のお知らせ、一・五円玉募金が掲載されています。こうして過去を振り返ってみると、当時は在籍し

ていない私には逆に新鮮に感じとれてしまうのが、正直な意見です。しかし、当時も在籍され活躍なされていた方には懐かしさを感じられる方もいらっしゃると思います。これからも会報の記事合同を見て過去の会報を掲載していきたいと思えます。広報委員長 飛嶋

第150号

千葉身障

千葉市身体障害者福祉会 発行

研修見学旅行「宝の国」にて



いよいよ研修見学旅行「宝の国」にて。今回は山梨県に滞在し、富士山を拝見し、温泉にゆっくりと浸りました。メンバー全員が笑顔で写真に納まりました。

松本書店

洋品のミヤマ

第150号

千葉身障

千葉市身体障害者福祉会 発行

平成29年5月オープン

宝光寺 常光 寺

宝光寺は、千葉市にあり、多くの信者が訪れる名刹です。寺内には多くの文化財があり、静かな環境で心を落ち着かせることができます。

第150号

千葉身障

千葉市身体障害者福祉会 発行

「千葉市身体障害者福祉会」の活動報告

本会では、障害者の生活の質を向上させるために、様々な活動を行っています。今年度も、多くのメンバーが参加し、充実した時間を過ごしました。

おむつ販売

おむつ販売所

第150号

千葉身障

千葉市身体障害者福祉会 発行

「千葉市身体障害者福祉会」の活動報告

本会では、障害者の生活の質を向上させるために、様々な活動を行っています。今年度も、多くのメンバーが参加し、充実した時間を過ごしました。

受け放題！コース

7/21〜7/23 夏休み期間中

ナパコンスクール

047-456-0880

～住所変更のお知らせ～

☆皆様仲良くしてね☆

氏名	住所	電話番号
山崎 明子	千葉市花見川区花見川8-1-403	

福祉会は発足67周年を迎えました。更に発展するように、会員募集中です。

知り合いの方や、お近くで身体障害者手帳をお持ちの方を地区役員に紹介ください。(組織委員会)



「ふれあいボウリング大会」終わる
千葉市身体障害者福祉会の「第七十一回ふれあいボウリング大会」は二月十九日(日)鎌取イオンの五階ラクゾーボウリング場で開催されました。参加選手二十八名、応援者二十二名で行われました。表彰式では、前回優勝の守護晴之さんと片岡文江さんに高山会長よりレプリカの贈呈。今回の優勝は男子、平本広志さん、女子、畑中昌子さんに優勝カップが手渡され、祝福の拍手の中、無事に終了しました。また仙台市で開催される、政令市大会の福祉会代表選手が推薦されます。役員、参加者の皆様お疲れ様でした。次回も多くの参加者をお待ちしています。(体育委員会)

ふれあいの家移転のお知らせ

ふれあいの家が三月一日より移転となります。体育室を使用する事業はこれまでの千葉市療育センター本館にて実施しますが、それ以外は一都を除き移転先の千葉市療育センター分館にて実施します。

住所：
千葉市美浜区高浜
3丁目3番1号
Tel：
043-216-5130



「第五十二回体育祭」開催
千葉市身体障害者福祉会恒例の第五十二回「体育祭」は六月四日(日)高浜の千葉市療育センターで開催します。(九時受付、十時開会)参加の申し込み(名前、人数)と「たいよう号」利用希望者は五月十二日(金)までに地区役員へ申し込みをお願いします。「たいよう号」は京成千葉中央駅、九時出発で療育センター間を運行します。(体育委員会)

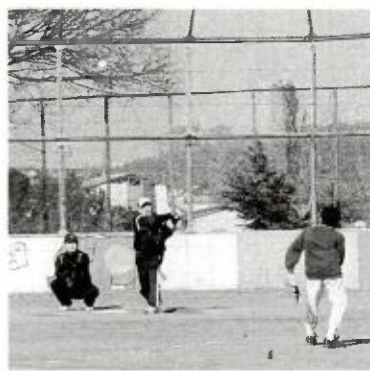


あなたの記事、作品も掲載しませんか？

広報委員会では、会員皆様から掲載記事を募集します。「ぜひ千葉身障に掲載したい!」「こんな活動してます!」「みんなに知って貰いたい!」「活動メンバー募集します!」等広い範囲で募集します。

又、活動以外でも個人的な作品、例えば手工芸、習字、写真等々、自分の成果をみんなに知ってもらいたい方など、ほぼジャンルは問いませんので、是非掲載してほしい方がいらっしゃったら連絡を下さい。

紙面の都合上、必ず掲載出来るか分かりませんが、「やってみたい!」という方は広報委員会までお問い合わせ下さい。



ふれあいソフトボール チーム参加者募集
ふれあいソフトボールチームでは一緒にプレーしてくれる方を募集しています。4月10日頃迄、毎週日曜午前中に千城小学校グラウンドにて活動しています。初心者の方も大歓迎です。皆さんで楽しくスポーツを楽しみましょう。詳細は広報委員会へお問い合わせ下さい。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。
(組織委員会)鳥井

岡本 龍雄様(中央区)
平成二十九年一月二十三日
(七十六歳)

計報 一件

毎回の協力に感謝しお礼を申し上げます。有難うございました。
(財務委員会)小倉

醍醐 正子様 (美浜区)
笹川 武夫様 (緑区)
坂尾 幸子様 (稲毛区)
長谷川 サキ様 (稲毛区)
田島 敏子様 (中央区)
田中 秀子様 (中央区)

一・五円玉募金